

## 平成28年6月期経営状況概要

(単位：千円)

項目	予算額 (繰越含む)	当月執行額	執行累計額	執行率	執行残高	執行+支出負担	対予算比
<b>8. 水道事業収益</b>	<b>2,717,811</b>	<b>200,497</b>	<b>598,046</b>	<b>22.0%</b>	<b>2,119,765</b>		
1. 営業収益	2,302,614	196,218	583,459	25.3%	1,719,155		
1. 給水収益	2,271,024	195,412	581,226		1,689,798		
2. 受託工事収益							
3. その他営業収益	31,590	806	2,233	7.1%	29,357		
2. 営業外収益	414,814	4,279	14,434	3.5%	400,380		
3. 特別利益	383		154	40.1%	229		
<b>9. 水道事業費用</b>	<b>2,519,865</b>	<b>101,664</b>	<b>199,427</b>	<b>7.9%</b>	<b>2,320,438</b>	<b>618,220</b>	<b>24.5%</b>
1. 営業費用	2,253,744	101,612	199,260	8.8%	2,054,484	617,742	27.4%
1. 原水及び浄水費	467,770	32,391	74,350	15.9%	393,420	260,841	55.8%
2. 配水費	292,371	30,765	50,437	17.3%	241,934	110,299	37.7%
3. 給水費	106,460	8,392	14,746	13.9%	91,714	31,702	29.8%
4. 受託工事費							
5. 業務費	161,802	14,740	28,620	17.7%	133,182	149,093	92.1%
6. 総係費	139,605	15,324	31,107	22.3%	108,498	65,808	47.1%
8. 減価償却費	1,035,636				1,035,636		
9. 資産減耗費	50,100				50,100		
10. その他営業費用							
2. 営業外費用	244,316		0	0.0%	244,316	0	0.0%
3. 特別損失	1,805	52	166	9.2%	1,639	477	26.5%
4. 予備費	20,000				20,000		
<b>10. 資本的収入 (繰越含む)</b>	<b>2,640,209</b>	<b>1,058</b>	<b>231,898</b>	<b>8.8%</b>	<b>2,408,311</b>		
1. 企業債	1,414,300				1,414,300		
2. 負担金・補償金	290,301		229,047	78.9%	61,254		
3. 補助金	347,554				347,554		
4. 出資金	576,002				576,002		
5. 加入金	12,052	1,058	2,851	23.7%	9,201		
9. その他資本的収入							
<b>11. 資本的支出 (繰越含む)</b>	<b>3,884,640</b>	<b>8,432</b>	<b>13,738</b>	<b>0.4%</b>	<b>3,870,902</b>	<b>1,383,221</b>	<b>35.6%</b>
1. 建設改良費	3,229,592	8,432	13,738	0.4%	3,215,854	1,383,221	42.8%
1. 取水施設整備費	1,118,656				1,118,656	999,972	89.4%
2. 導水施設整備費	216,540				216,540	205,308	94.8%
3. 浄水施設整備費	109,129				109,129		
4. 送水施設整備費	481,140				481,140		
5. 配給水施設整備費	1,301,103	8,432	13,738	1.1%	1,287,365	177,941	13.7%
6. 消防設備整備費	3,024				3,024		
2. 企業債償還金	655,048				655,048		
<b>12. たな卸し資産購入限度額</b>	<b>57,365</b>	<b>1,706</b>	<b>4,022</b>	<b>7.0%</b>	<b>53,343</b>	<b>29,050</b>	<b>50.6%</b>
①有収水量	8,000,000	686,395	2,032,206	25.4%	5,967,794		
②供給単価	283.88	284.69	286.01	100.8%	△ 2.13		
③給水原価	258.40	148.04	98.05	37.9%	160.35		
<b>人件費</b>	<b>15,358</b>	<b>38,101</b>	<b>71,140</b>	<b>463.2%</b>	<b>△ 55,782</b>		
1. 収益的収支	12,606	31,368	59,118	469.0%	△ 46,512		
1. 職員給与費	12,606	31,197	58,770	466.2%	△ 46,164		
2. 特別職 (報酬、賃金等)		171	348		△ 348		
2. 資本的収支	2,752	6,733	12,022	436.8%	△ 9,270		
* 職員給与費	15,358	37,930	70,792	461.0%	△ 55,434		
職員給与費対給水収益							
1. 損益勘定職員	0.6%	16.0%	10.1%				
2. 全職員	0.7%	19.4%	12.2%				

合計残高試算表	A期首	B当月	C=B-A	備考
<b>A. 固定資産</b>	<b>43,059,091</b>	<b>43,091,462</b>	<b>32,371</b>	
*減価償却累計額	18,174,387	18,174,387		
<b>B. 流動資産</b>	<b>3,658,830</b>	<b>3,453,838</b>	<b>△ 204,993</b>	
1. 現金預金	2,796,809	2,264,242	△ 532,567	
2. 未収金	820,666	534,165	△ 286,501	
3. 貸倒引当金	△ 500	△ 500		
4. 貯蔵品	33,973	29,646	△ 4,328	
5. 前払費用・前払金	190	613,434	613,244	工事前払金等
6. その他		12,351	12,351	仮払消費税
<b>D. 水道事業費用</b>		<b>188,826</b>	<b>188,826</b>	
1. 営業費用		188,671	188,671	
2. 営業外費用		0	0	
3. 特別損失		155	155	
<b>1. 借方合計=A+B+C+D</b>	<b>50,118,489</b>	<b>50,134,693</b>	<b>629,449</b>	
<b>E. 固定負債</b>	<b>11,281,820</b>	<b>11,281,820</b>		
1. 企業債	10,994,615	10,994,615		
2. 引当金	287,205	287,205		
<b>F. 流動負債</b>	<b>1,547,494</b>	<b>775,934</b>	<b>△ 771,559</b>	
1. 企業債	655,044	655,044		H28年度償還元金
2. 未払金	825,284	7,694	△ 817,590	
3. 前受金	112	99	△ 12	
4. 引当金	55,109	43,718	△ 11,391	・賞与引当金・修繕引当金
5. 資本的収入整理勘定				
6. その他	11,945	69,379	57,434	
うち仮受消費税		44,174	44,174	
<b>G. 繰延収益</b>	<b>9,443,211</b>	<b>9,674,838</b>	<b>231,627</b>	
1. 長期前受金	9,443,211	9,674,838	231,627	償却資産に係る財源のうち、補助金、補償金・負担金・受贈財産等
* // 収益化累計額	3,400,567	3,400,567		
<b>H. 資本金</b>	<b>9,340,661</b>	<b>9,340,661</b>		
1. 自己資本金	9,340,661	9,340,661		・固有、繰入 (出資)、組入
2. 借入資本金				=企業債元金→負債勘定へ
<b>J. 剰余金</b>	<b>330,417</b>	<b>330,416</b>	<b>△ 1</b>	
1. 資本剰余金	22,900	22,900		・非償却資産にかかるもの
2. 利益剰余金	307,517	307,516	△ 1	
<b>K. 水道事業収益</b>		<b>554,079</b>	<b>554,079</b>	
1. 営業収益		540,405	540,405	
2. 営業外収益		13,527	13,527	
3. 特別利益		147	147	
<b>2. 貸方合計=E+F+G+J+K</b>	<b>50,118,489</b>	<b>50,132,634</b>	<b>14,145</b>	

a. 供給単価 (円、銭)	264.82	=給水収益÷有収水量	
b. 給水原価 (円、銭)		原価算入額は受託工事収益、材料売却原価、特別損失を除く	
①実数値	92.84	=原価算入額÷有収水量	当月予算
②シミュレーション	250.30	原価算入額に減価償却費の「経過月数/12」を加えたもの	
c. 施設利用率	114.85%	=一日平均配水量÷施設能力	
d. 有収率	85.09%	=有収水量÷配水量	
e. 流動比率	445.12%	=流動資産÷流動負債	
f. 現金預金比率	291.81%	=現金預金÷流動負債	

\*供給単価、給水原価は損益ベースであること

平成28年 6 月期 業務実績報告書(水道管理課)

一 般 事 項

1 料金調定関係

項 目	単 位	A 当 月 期	B 当 年 度 累 計	C 計 画 累 計	D 前 年 度 同 月 累 計	E 対 計 画 比 較	F 対 前 年 比 較
1 調定件数	件	30,768	92,271	92,660	92,025	△389	246
2 調定水量	m <sup>3</sup>	682,147	2,019,458	2,050,100	2,054,628	△30,642	△35,170
3 調定料金(税抜)	円	180,936,936	538,172,136	541,300,000	542,760,726	△3,127,864	△4,588,590
4 口振加入件数	件	25,531	76,463	-	76,612	-	△149

2 給水業務関係

項 目	単 位	A 当 月 期	B 当 年 度 累 計	C 前 年 度 同 月 累 計	D 対 前 年 比 較 (B-C)
5 給水人口	人	81,722	-	82,493	△ 771
6 給水件数	件	30,558	-	30,514	44
7 開栓処理件数	件	201	1,115	1,011	104
8 閉栓処理件数	件	251	887	747	140
9 給水工事設計審査	件	51	180	167	13
10 給水工事竣工検査	件	118	344	175	169
11 経年メーター交換	件	899	1,230	479	751
12 メーター口径変更	件	9	14	6	8
13 月末停止件数	件	2	79	75	4

3 料金徴収関係

項 目	A 当 月 末 未 収 額	B 収 納 率	C 前 年 同 期 未 収 額	D 収 納 率
14 当年度分	204,234,450 円	64.88 %	205,441,339 円	64.96 %
15 過年度分	6,201,683 円	96.80 %	6,023,429 円	96.77 %
16 全 体 (計)	210,436,133 円	-	211,464,768 円	-

4 給水装置工事指定業者(迫町1件廃止、市外1件追加)

迫町	登米町	中田町	豊里町	米山町	南方町	津山町	東和町	石越町	市内計	市外計	合計
19	8	16	12	13	9	8	14	7	106	116	222

5 入札・契約

(左:累計 右:当月)

項目	累計(落札件数/入札件数)		工事請負		設計業務		業務委託		物品購入		その他	
入札件数	37/37	13/13	14/14	10/10	6/6	2/2	5/5	0/0	12/12	1/1	0/0	0/0
契約締結	一般	8	7	8	7	0	0	0	0	0	0	0
	指名	19	3	4	1	4	2	1	0	10	0	0
	随契	10	3	2	2	2	0	4	0	2	1	0
	合計	37	13	14	10	6	2	5	0	12	1	0

※入札中止 当月 0件:累計0件/入札不調 当月 0件:累計 0/入札取消 当月 0件:累計 0件/未契約 0件

6 竣工等検査

検査種類	累 計	当 月 件 数	内 容
竣工検査	1	1	工事
中間検査	1	1	工事
合 計	2	2	

7 主な行事・会議

会 議 名	日 時	内 容
部長等連絡調整会議	2日	6月 事業打合せ等
事業調整会議	3日	第3回 部長等連絡調整会議復命、日程調整
経営分析会議	21日	5月期 経営概況、残高試算表、月報、監査復命
水道事業連絡会議・料金徴収等管理業務委託会議	8日	第3回 業務報告、日程確認、業務打合せ等
安全衛生委員会	14日	第3回 行事計画、日程調整等
水道ブースター会議	16日	6月期 新田配水池見学
給水拠点設置訓練	20日	第3回 迫総合支所
例月出納検査	27日	5月分 例月出納現金検査
指名委員会	9・14・21・28日	第7回・第8回・第9回・第10回
入札	9・21日	5件・8件
緊急メールの発出	-日	漏水情報7、破損情報4、配信訓練1

特 記 事 項

1. 6月期の経営状況

(1) 予算執行状況等について

ア 収益的収支

当期の給水収益は195,412千円(税込)で、前月期に比べて3,781千円の減で、予算執行率(累計)は25.6%(前年度25.9%)、対前年同月比(税抜)では763千円の増となっています。営業収益は手数料収益806千円を含む196,218千円、営業外収益は事務手数料3,639千円を含む4,279千円となりました。

当期の営業費用は賞与の支給もあり101,612千円を執行し、累計額は199,260千円、予算執行率(累計)は8.8%(前年度9.1%)となりました。

イ 資本的収支

当期の収入は、加入金1,058千円を執行し累計では231,898千円となり、執行率(累計)は9.0%(前年度0.2%)でした。

支出は、給水メーター整備費に1,369千円、事務費6,880千円、用地費183千円を執行し、累計では13,738千円となりました。

ウ たな卸し資産購入限度額

当期は、薬品に1,706千円を執行しました。

2. 今月の出来事

(1) 第58回水道週間「じゃ口から 安心とどけ 未来まで」

今年も、水道の現状や課題についての理解と、取組みについての協力をいただくため6月1日から7日まで水道週間が行われました。水道事業所においても市民とともに様々な行事を行いました。

6月6日(月)には、北上保育園の園児43名がヤマメの稚魚を北上川に放流しました。また、作品コンテストには市内の小中学校等から図画67点、作文23点、習字199点、標語400点の応募があり、6月20日と24日に6名の先生方による審査会を開催し優秀作品を選出しました。なお、優秀作品は全国のコンテストに応募しました。



園児43名による稚魚の放流

(2) 総務企画常任委員会

6月15日(水)に総務企画常任委員会が開催され6月定期議会の議案(補正予算)、報告(継続費繰越計算書、水道事業会計繰越計算書)について調査を受けました。また、主要事業の5月末の進捗状況について説明を行いました。

(3) 登米市議会定例会6月定期議会

平成28年登米市議会定例会6月定期議会が6月9日(木)から22日(水)までの日程で開催されました。水道事業所では、平成28年度水道事業会計補正予算(第1号)が原案どおり可決されました。内容は、繰越計算書に係る報告2件と人事異動に伴う職員給与費40,746千円の減額補正を行ったものです。

(4) 細倉金属鋳業㈱視察

6月1日(水)に細倉金属鋳業㈱を農村整備課とともに視察し、昨年9月の旧細倉鋳山坑廃水未処理水が迫川へ流出したことについて、経緯や今後の対応等について説明を受けました。

当日の豪雨により工場内に大量の雨水が流れ込み、前年に整備したピットからも荒町川に流出した。また、鋳山跡の排水を工場内で一括処理していたが、各所のパイプラインでは呑み込み切れない越流や土砂崩れによる破損により未処理水が流出したが、今後は、配水ポンプの能力向上や清濁分離を行える施設の整備を進める予定とのことでした。



昨年整備した廃水ピット

(5) その他

6月5日(日)に消防防災センターを会場に平成28年度の登米市総合防災訓練が行われました。水道事業所からは、炊き出し用の水の運搬と給水拠点の設置訓練に職員等9名と給水車で参加しました。

6月27日(月)に平成27年度決算審査を受け、主要事業と決算の概要について説明しました。

6月22日(水)に資金管理運用委員会を行い、7月に満期を迎える2億円2件について協議を行いそれぞれ、2億円を1年間定期預金で運用することで決定しました。



# 平成28年 6月期 業務実績報告書 ( 水道施設課 )

## 一 般 事 項

### 経営分析の状況

#### ◎配水量の状況

(単位: m<sup>3</sup>)

項 目	A 当月実績	B 実績累計	C 計画累計	D 前年累計	E 比 較	
					対計画 B-C	対前年度 B-D
総取水量	823,993	2,491,890	2,500,880	2,542,584	-8,990	-50,694
総配水量	789,696	2,388,287	2,422,660	2,420,106	-34,373	-31,819
1 有効水量	734,856	2,177,181	2,216,500	2,214,873	-39,319	-37,692
(1)有収水量	686,395	2,032,206	2,062,700	2,067,315	-30,494	-35,109
(2)無収水量	48,461	144,975	153,800	147,558	-8,825	-2,583
2 無効水量	54,840	211,106	206,160	205,233	4,946	5,873
(1)漏水量	54,542	210,387	204,000	203,627	6,387	6,760
(2)その他無効水量	298	719	2,160	1,606	-1,441	-887
3 有収率	86.92	85.09	85.14	85.42	-0.05	-0.33

※当月期の最大配水量は、6月10日(水)に記録した【28,622m<sup>3</sup>】です。

#### ◎主要な建設改良事業の状況

(単位: 件・千円)

主要な建設改良事業等の状況	予 算 額 (A)		施 工 中 額 (B)		竣 工 額 (C)		残 額 (D)=A-(B+C)	
	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額	金 額	率%
ア 取水施設整備事業	4	1,118,656	4	1,004,670	0	0	113,986	89.8%
イ 導水施設整備事業	2	216,540	2	205,308	0	0	11,232	94.8%
ウ 浄水施設整備事業	14	109,129	1	1,037	0	0	108,092	1.0%
エ 送水管整備事業	4	481,140	4	446,310	0	0	34,830	92.8%
オ 配給水施設整備事業	71	1,165,285	13	91,254	0	13,738	1,060,293	9.0%

\*注1 件数及び金額は工事+委託(事務費・人権費含む)の合計です。

#### ◎毎日検査

※おいしい水の目安 遊離残留塩素0.4mg/L以下

	保呂羽浄水場	保呂羽浄水場水系	東和町水系	石越町水系	大萱沢浄水場水系
	F1遊離残留塩素	(測定戸数: 7)	(測定戸数: 9)	(測定戸数: 1)	(測定戸数: 2)
平均	0.74	0.31	0.42	0.42	0.40
最低	0.66	0.12	0.20	0.40	0.25
最高	0.78	0.53	0.70	0.50	0.50

#### ◎登米水道の放射性物質測定結果

採取地点	採取年月日	核種濃度(Bq/Kg)		採取地点	採取年月日	核種濃度(Bq/Kg)	
		セシウム134	セシウム137			セシウム134	セシウム137
保呂羽浄水場	H28.6.21	<0.7	<0.8	米谷水系浄水場	—	—	—
石越浄水場	H28.6.21	<0.7	<0.9	楼台浄水場	—	—	—
大萱沢浄水場	H28.6.21	<1.0	<0.9	合の木浄水場	—	—	—
米川水系浄水場	—	—	—	大綱木浄水場	—	—	—
錦織水系浄水場	H28.6.21	<0.8	<0.9	—	—	—	—

## 特 記 事 項

### 1 「新田配水池竣工式」開催

平成28年3月に完成した「新田配水池竣工式」が6月1日(午前9時45分から)迫町新田字館林地内の新田配水池で開催されました。

式典は、布施市長による配水池の始動式・式辞に続き、佐藤所長が配水池築造について経過報告を行いました。

来賓として登米市議会議員、近隣行政区長、地権者、協力者を迎え、代表して沼倉会議議長より祝辞をいただきました。

式典終了後、施設見学を実施しました。

平成28年度は1,580戸を対象に、約1,200m<sup>3</sup>/日の配水量を予定し、安定給水の拠点施設として供用していきます。



### 2 第58回水道週間「北上川クリーン作戦」実施

6月2日(午後3時から)北上川右岸堤防(登米大橋から下り松取水塔付近)でクリーン作戦(ゴミ拾い)を実施しました。

かっぱの会、管工事組合、包括業務受託者、設計業者、水道事業所職員の総勢62名の参加者により、河川敷の堤防と船上(かっぱの会提供・2艘)に分かれ実施しました。

収集したゴミの量は、昨年と比較し5分の1程度で年々水辺環境が改善されているように感じました。

また、増水時に堆積した船着場の土砂を排除し清掃を行いました。



### 3 石越浄水場「薬品注入量遠隔調整装置」設置

原水PH調整用苛性ソーダ注入設備の注入量調整が保呂羽浄水場から遠隔操作により可能となりました。「浄水施設等管理運転業務」受託者(明電舎・アイ・ケー・エス共同企業体)の提案により設置されたもので、試験運転の結果安定した浄水処理が確認されたことから6月7日から供用を開始し、急激な水質の変化にいち早く対応が可能になりました。

### 4 平成28年6月の漏水調査結果について

6月末の漏水調査の結果19件10.22m<sup>3</sup>/h(累計)の漏水を発見しています。計画有収率85%を目標に調査を実施します。

### 5 地震発生状況

平成27年5月13日以来、登米市内における震度4以上の地震は発生しておりません。

漏水調査結果	施設	件数	漏水量(m <sup>3</sup> /h)
	配水管	4	0.78
	付属施設	0	0.00
	給水管	15	9.44
	計	19	10.22